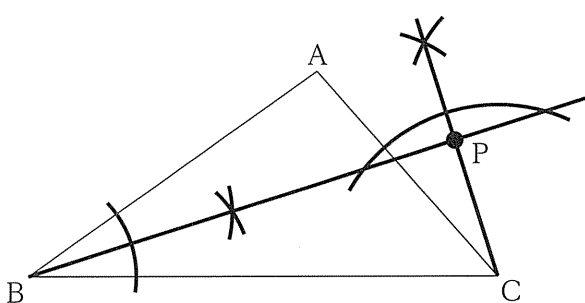


数学正答表

問題番号	答え				配点	
1	(1)	①	4	②	$7x-7$	各1
		③	$4x^2y$	④	$6x-25$	
	(2)	$x = \frac{-1 \pm \sqrt{21}}{2}$	(3)	$3x+5y > 500$	各2	20
	(4)	-8	(5)	$\frac{5}{12}$		
	(6)	$32\pi \text{ cm}^3$				
	(7)	[作図] (例) 				
(8)	①	イ, ウ				
	②	A中学校の生徒を無作為に抽出していないから。				

問題番号	答え				配点		
2	(1)	①	㉞ $\sqrt{3}$ ㉟ $2+8\sqrt{3}$	㊱ $2+\sqrt{3}$	㉞2 ㉟1	10	
		②	(例)上から6列並べた円の上端から下端までの長さは、 $2+5\sqrt{3}=2+5 \times 1.73$ を計算して、 10.65cm となるので、 $AB=10\text{cm}$ より大きい。よって、太郎さんの考えは正しくない。		2		
	(2)	偶数のとき $\frac{13}{2}n$ 個 奇数のとき $\frac{13}{2}n + \frac{1}{2}$ (個)			各2		
3	(1)	$0 \leq y \leq 9$	(2)	① ア ② オ	(1)2 (2)各1	10	
	(3)	$\frac{4}{3}$	(4)	$y = \frac{1}{2}x + \frac{3}{2}$	各3		
4	(1)	[証明] (例) $\triangle ABF$ と $\triangle ACD$ において 仮定から $AB=AC$① $BF=CD$② 1つの弧に対する円周角は等しいから $\angle ABF = \angle ACD$③ ①, ②, ③より 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから $\triangle ABF \equiv \triangle ACD$				3	10
		(2)	$90^\circ - \frac{1}{2}a^\circ$			2	
	(3)	① $\sqrt{13} \text{ cm}$	② $\frac{21}{13}$ 倍			①2 ②3	